

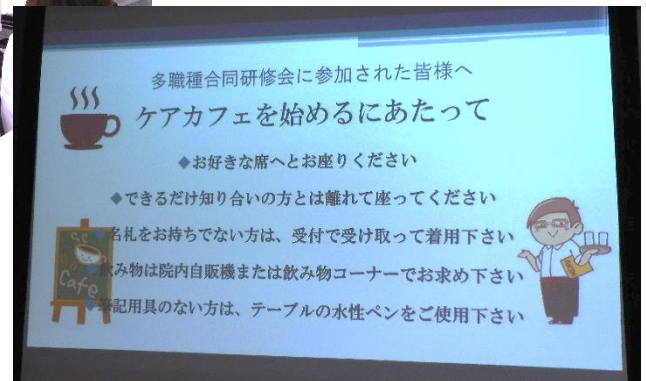
地域包括ケアに携わる多職種合同研修会

～ 「顔の見える関係」から「多職種協働」、そして「チーム北空知」へ ～
「第1回ケア・カフェきたそらち～運動～」開催報告

- ・ 日 時 令和元年6月14日（金）18：00～20：00
- ・ 場 所 深川市立病院 2階 大会議室
- ・ 主 催 北空知地域医療介護確保推進協議会 北空知介護支援専門員連絡協議会
- ・ 参加者 88名（事前申込者96名 欠席12名、当日受付4名）
（市町別：深川市69名、妹背牛町4名、秩父別町2名、北竜町4名、沼田町9名）
（職種別：看護職26名、介護支援専門員15名、リハビリ職14名、MSW・SW・相談員6名、
保健師4名、ヘルパー4名、事務職3名、薬剤師2名、管理栄養士2名、
歯科衛生士2名、介護職2名、医師1名、歯科医師1名、その他6名）
- ・ 目 的 北空知における地域包括ケアシステムの構築を目指して、地域の保健・医療・介護・福祉の関係機関・施設・事業所等において、患者や利用者、地域住民の支援に関わる多職種の関係職員が一堂に会し、互いの役割を確認・共有し、切れ目のない支援・サービスが提供される多職種連携の関係づくりを構築するための研修機会とする。



参加者が続々集まり88名に、会場いっぱいの17テーブルに落ち着きました。
初回でしたが、ご案内のとおり、名札、筆記具、飲み物、さらにはお菓子を持参してくれました。



受付ではお菓子も配付
お菓子を持参してくれた方も



飲物は持参、忘れた方などにホットコーヒーを100円寄付で提供





開会挨拶する連携支援センター長代理の吉田さん



話題提供する永洞さん



左奥は司会の桑原さん、マイクはケア・カフェマスターの坂本さん、右隣はサブ・マスターの礪さん



テーブルホストを残し移動どこにしようかな

- 今年度の多職種合同研修会は、北空知流のケア・カフェ方式で年3回開催する計画です。
- 第1回研修会は、運動をテーマに開催しました。話題提供は、「病院のリハビリ・地域のリハビリ」と題し、市立病院作業療法士の永洞さんからお話をいただきました。
- 市立病院のリハビリの様子と、地域リハビリテーション活動の様子を紹介し、「みんなで良い地域にしましょう」と呼びかけました。また、本日のテーマ「運動」についても、運動といたら？ 運動する目的、自身のダイエットとリバウンドの体験など、GWでの意見交換の話題提供をしていただきました。なお、永洞さんはPowerPointも発表も初体験でしたが、緊張の中にも分かりやすい説明でした。
- ケア・カフェマスターの坂本さん、サブマスターの礪さんも初体験で「緊張する」と言いながら、事前にケア・カフェあさひかわで勉強した成果を発揮し、スムーズに進行してくれました。
- GWが始まると、BGMが全く聞こえないぐらい、賑やかに楽しく会話が弾みました。
- GWでは、患者・利用者に運動の促す方法や、継続してもらうにはどうしたらいいか、支援者の体力づくりも大事だよねなど、いろいろな視点から情報交換、意見交換が行われました。
- MVS賞は、第1回ということもあり積極的な推薦がなく、「親知らずの奥歯を前歯に移植できるかの珍質問」で笑いを誘った倉内さんと、それに「条件が合えば可能だと回答」し会場を沸かせた中神先生が受賞しました。なお、今回の賞品は「ライスパワー体操DVD」と、事業担当部会メンバーの大谷内先生が提供してくれた「ケア・カフェネーム入りボールペン」です。次回も期待。



ピースサインで和気あいあい



こちらは少し真剣に？意見交換



模造紙には話し合った内容がカラフルに
図も入るなどそれぞれ自由に記載



全体共有で、テーブルで話し合われたこ
とを紹介する赤松さんと南さん



参加者持参の「うまか棒」が
いっぱい！次回も歓迎です



珍質問に親知らずも移植可能と回答された
中神先生にも大谷内先生からMVS賞を贈呈



MVS賞を受賞した倉谷さん
大谷内賞とライスパワー体操DVDをゲット

後日、早速職場でDVD活用していると報告
(隣はDVD出演の種市さん)



閉会挨拶する北空知介護支援専門
員連絡協議会の中神会長